

岡山県の認知症施策について

岡山県の認知症施策について

1 早期診断等を行う医療機関の整備

(1) 岡山県認知症疾患医療センター運営事業

平成24年3月より、地域において認知症に対して進行予防から地域生活の維持まで必要な医療を提供できる機能体制の構築を図るため、認知症にかかる医療や介護・福祉との連携に中核的な役割を果たす認知症疾患医療センターとして、8病院を指定している。

1) 指定状況

※人口はH29.10.1現在の「毎月流動人口」

二次保健医療圏	65歳以上人口(人)	高齢化率	病院名(所在地)	指定期間
県南東部	252,948	27.9%	岡山大学病院(岡山市北区)	H30.4.1~H33.3.31 (H24.3.28)
			慈圭病院(岡山市南区)	H30.4.1~H33.3.31 (H24.3.28)
			岡山赤十字病院(岡山市北区) ※岡山市が指定	—
県南西部	201,377	29.5%	川崎医科大学附属病院(倉敷市)	H30.4.1~H33.3.31 (H24.3.28)
			倉敷平成病院(倉敷市)	H30.4.1~H33.3.31 (H24.3.28)
			きのこエスポール病院(笠岡市)	H30.4.1~H33.3.31 (H27.8.1)
高梁・新見	24,070	40.0%	こころの医療たいようの丘 ホスピタル(高梁市)	H30.4.1~H33.3.31 (H25.10.22)
真庭	17,510	38.4%	向陽台病院(真庭市)	H29.8.1~H32.3.31 (H29.8.1)
津山・英田	59,463	33.5%	積善病院(津山市)	H29.4.1~H32.3.31 (H26.11.19)
合計	555,368	29.6%		

2) 指定病院の役割

① 専門的医療機能

- ア 鑑別診断とそれに基づく初期対応
- イ 周辺症状と身体合併症への急性期対応
- ウ 専門医療相談

② 地域連携拠点機能

- ア 認知症疾患医療連携協議会の設置及び運営
- イ 研修会の開催

※センター間の連携体制の確立や医療・介護・福祉間の連携推進などについて検討する認知症疾患医療センター連絡会議を年2回程度開催している。

2 医師等の認知症対応力の向上

(1) 認知症サポート医の養成

認知症患者の診療に習熟し、かかりつけ医の助言その他の支援を行い、専門医療機関や市町村地域包括支援センター等との連携の推進役となる認知症サポート医を養成する。

1) 委託先

- ①受講者選定・派遣 岡山県医師会
- ②研修実施主体 国立長寿医療研究センター

2) 養成者数（自費参加者を含む）

研修名	27年度	28年度	29年度	30年度
認知症サポート医養成研修修了者数	26人	29人	26人	28人

※H30年度は12月末までの実績

(2) 認知症サポート医フォローアップ研修

認知症サポート医等が認知症の診断・治療・ケア等に関する研修、症例検討、グループ討議等を通じ、地域における認知症の人への支援体制の充実・強化を図るための研修を実施する。

1) 委託先 岡山県医師会

2) 修了者数

研修名	区分	29年度	30年度
認知症サポート医 フォローアップ研修	開催回数	1回	2回
	修了者数	38人	61人

※2回目は2/16に開催予定のため、修了者数は1回目の実績

(3) かかりつけ医認知症対応力向上研修

高齢者が日頃から受診する診療所等の主治医（かかりつけ医）に対し、適切な認知症診断の知識・技術や家族からの話や悩みを聞く姿勢を習得させるための研修を実施する。

1) 委託先 岡山県医師会

2) 修了者数

研修名	区分	27年度	28年度	29年度	30年度
かかりつけ医 認知症対応力向上研修	開催回数	2回	2回	2回	2回
	修了者数	64人	71人	29人	54人

(4) 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修

病院に勤務する医師、看護師等の医療従事者に対し、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性、認知症ケアの原則等の知識について修得させるための研修を実施する。

- 1) 委託先 岡山県医師会
- 2) 修了者数

研修名	区分	27年度	28年度	29年度	30年度
病院勤務の医療従事者向け 認知症対応力向上研修	開催回数	4回	4回	4回	4回
	修了者数	366人	239人	523人	260人

(5) 歯科医師認知症対応力向上研修

高齢者が受診する歯科医師に対し、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性等の知識について修得させるための研修を実施する。

- 1) 委託先 岡山県歯科医師会
- 2) 修了者数

研修名	区分	28年度	29年度	30年度
歯科医師 認知症対応力向上研修	開催回数	1回	1回	1回
	修了者数	82人	128人	人

※H30年度は1/19開催予定

(6) 薬剤師認知症対応力向上研修

高齢者が受診した際や受診後等に接する薬局・薬剤師に対し、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性等の知識について修得させるための研修を実施する。

- 1) 委託先 岡山県薬剤師会
- 2) 修了者数

研修名	区分	28年度	29年度	30年度
薬剤師 認知症対応力向上研修	開催回数	1回	1回	2回
	修了者数	201人	203人	205人

(7) 看護職員認知症対応力向上研修

認知症の人と接する機会が多い看護職員に対し、入院から退院までのプロセスに沿った必要な基本知識や、個々の認知症の特徴等に対する実践的な対応力を修得させるための研修を実施する。

1) 委託先 岡山県看護協会

2) 修了者数

研修名	区分	28年度	29年度	30年度
看護職員 認知症対応力向上研修	開催回数	1回	2回	1回
	修了者数	65人	128人	94人

3 認知症ケアに携わる介護人材の育成

(1) 認知症介護基礎研修

新任の介護職員等に対し、認知症介護に関する基礎的な知識及び技術を修得させるための研修を実施する。

1) 委託先 岡山県社会福祉協議会

2) 定員 300人(100人×3回)

3) 修了者数

研修名	区分	28年度	29年度	30年度
認知症介護基礎研修	開催回数	2回	3回	3回
	修了者数	189人	222人	225人

(2) 認知症介護実践研修

高齢者介護実務者に対し、認知症介護に関する実践的な知識及び技術を修得させるための研修を実施する。

1) 実施方法 県が指定する法人が実施

①実践者研修 … 岡山県社会福祉協議会、岡山市ふれあい公社
岡山県老人保健施設協会

②リーダー研修 … 岡山県老人保健施設協会、岡山市ふれあい公社
【休止中】全国老人福祉施設協議会、新生寿会

2) 修了者数

研修名	区分	27年度	28年度	29年度	30年度
認知症介護実践者研修	開催回数	13回	13回	11回	8回
	修了者数	855人	697人	533人	364人
認知症介護実践リーダー研修	開催回数	3回	3回	3回	2回
	修了者数	104人	99人	98人	83人

※実践者研修のH30年度は12月末までの実績

(3) 認知症対応型サービス事業管理者等養成研修

認知症介護の質の向上を図るため、認知症高齢者グループホームの管理者や開設者、小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者等に対する研修を実施する。

- 1) 委託先 岡山県社会福祉協議会
2) 定員 ①開設者研修 20人×1回
②管理者研修 45人×3回
③計画作成担当者研修 40人×1回
3) 修了者数

研修名	開催回数	27年度	28年度	29年度	30年度
認知症対応型サービス事業 開設者研修修了者数	年1回	10人	11人	17人	11人
認知症対応型サービス事業 管理者研修修了者数	年3回	106人	112人	99人	77人
小規模多機能型サービス等 計画作成担当者研修修了者数	年1回	36人	44人	35人	34人

※管理者研修のH30年度は12月末までの実績

(4) 認知症介護指導者養成研修

認知症介護に関する専門的な知識・技術を有し、認知症介護実践研修を企画・立案し、講義、演習、実習を担当することができ、また、介護保険施設・事業者等における介護の質の改善について指導できる認知症介護指導者を養成する。また、そのフォローアップ研修を実施する。

研修名	27年度	28年度	29年度	30年度
認知症介護指導者養成研修修了者数	2人	1人	1人	1人
認知症介護指導者フォローアップ研修修了者数	2人	2人	1人	2人

4 家族支援・啓発

(1) 認知症サポーター等の養成

市町村における認知症サポーターの養成を支援するため、認知症サポーター養成講座で講師を務めるキャラバン・メイトを養成する。

また、市町村と協働して、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者（認知症サポーター）を養成する講座を開催する。なお、平成30年度より認知症の人と家族の会岡山県支部に普及啓発事業として認知症サポーター養成講座の開催を事業委託している。

【岡山県全体の養成数（各年度末時点の累計養成数）】

種別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年9月末
キャラバン・メイト数	2,034人	2,428人	2,709人	2,709人
認知症サポーター数	118,079人	136,336人	157,031人	163,604人

※キャラバン・メイト養成研修…年1回開催、70人修了（平成30年度実績）

（2）認知症高齢者・家族交流会の開催

認知症サポート医等の認知症理解についての講演、介護の体験談の発表、グループワーク等を通じて、介護経験者と介護に不安を持つ介護家族及び認知症高齢者本人等の交流会を実施する。

- 1) 委託先 認知症の人と家族の会岡山県支部
- 2) H30年度実績 各県民局管内1回 計3回実施

（3）認知症コールセンターの運営

認知症の人やその家族が悩みやストレスを抱え込んでしまうことがないよう、岡山市と共同で社会福祉士や介護支援専門員等の専門職が対応する「おかやま認知症コールセンター」を設置している。

- 1) 電話番号等 086-801-4165（晴れて一番 よい老後）
月曜日～金曜日 10:00～16:00
- 2) 委託先 認知症の人と家族の会岡山県支部
- 3) 相談件数

平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年4月～12月
409件	452件	481件	401件

（4）認知症カフェの普及啓発

県下の各認知症カフェの運営状況等の実態調査を行い、認知症カフェマップを作成中である。

作成したマップは、市町村や医療機関等に情報提供を行うとともに、さまざまな機会を活用して、認知症カフェに対する理解促進と普及啓発を図っていく予定である。

（5）VRシステムによる認知症の普及啓発

VR（仮想現実）機材を活用し、座学だけではなかなか実感がわかない認知症の中核症状等を疑似体験することを通じて、認知症に対する正しい理解を深め、認知症の方や介護家族等への適切な対応方法をグループワークで考える出前研修会を実施している。

- 1) 主な研修対象者（H30）
医療・介護サービス施設等の管理者、介護家族、市町村及び地域包括支援センター職員等
- 2) 研修受講者数（平成30年12月末までの実績） 279人

5 地域支援体制の構築

(1) 岡山県認知症対策連携会議の設置

行政と医療・介護・福祉等の関係者が連携し、県内における総合的な認知症対策を円滑に推進するための検討を行う組織として設置する。

(2) 市町村認知症事業連絡会の開催

認知症の人やその家族を地域で支える体制づくりを推進するため、県内市町村の取組事例の伝達や意見交換など、市町村や地域包括支援センターの職員等を対象とした研修会を開催する。

- 1) 対象 市町村や地域包括支援センターの職員等
- 2) 開催回数 本庁 年1回
各県民局 年1回(計3回)
- 3) 内容 市町村の前年度活動実践報告及び参加市町村間での意見交換

(3) 認知症初期集中支援チーム員研修事業

認知症初期集中支援チームのチーム員等がその活動に必要な知識・技能を修得するため、国立長寿医療研究センターが実施する研修の受講を支援することにより、各市町村における支援チームの配置を推進するとともに、支援チームの質の確保・向上を図る。

研修名	28年度	29年度	30年度
認知症初期集中支援チーム員研修 修了者数	38人	49人	37人

(4) 認知症地域支援推進員研修事業

認知症地域支援推進員等がその活動に必要な知識・技術を修得するため、認知症介護研究・研修東京センターが実施する研修の受講を支援することにより、各市町村における推進員の配置を推進するとともに、推進員の質の確保・向上を図る。

研修名	28年度	29年度	30年度
認知症地域支援推進員研修修了者数	23人	49人	36人

(5) 認知症ケアに係る医療連携体制整備事業

認知症ケアパスや認知症地域連携パス等の作成やその運用体制の構築に係る経費、認知症ケアパス等を周知・普及させるための研修会の実施に係る経費を補助する。

- 1) 実施主体 市町村、郡市等医師会
- 2) 平成30年度実施団体 3団体(矢掛町、児島・新見医師会)

6 若年性認知症の人への支援

(1) おかやま若年性認知症支援センター

若年性認知症の人とその家族等を対象とした電話相談窓口として「おかやま若年性認知症支援センター」を平成28年10月17日に開設。

ア 運営者

片山内科クリニック 院長 片山 禎夫

若年性認知症支援コーディネーターを2名配置して対応

※若年性認知症支援コーディネーターとは
新オレンジプランにおいて、各都道府県に配置することとされている若年性認知症の人の自立支援に係わる関係者ネットワークの調整役。

イ 主な業務

(ア) 電話相談

- ①電話番号 086-436-7830
- ②相談日・時間 月曜日、水曜日及び金曜日の10時から16時
※祝祭日、8/13～15、12/29～1/3を除く。

③相談体制等

保健師、社会福祉士、臨床心理士等の専門職が相談員として電話相談に対応し、必要に応じて適宜面談等を実施する。

④相談内容 受診、治療、就労、社会参加、介護サービス等

(イ) 個別ケア会議

(ウ) 医療、介護、福祉、就労等の総合的な支援に向けた関係団体等によるネットワーク会議の開催

(エ) 市町村職員、医療関係者等への研修会開催など普及・啓発活動

ウ 活動報告

(ア) 電話相談集計報告

	平成28年度	平成29年度	平成30年4月～12月
相談日数	66日	142日	107日
相談件数	14件(延)	22件(延)	23件(延)

(イ) 研修会開催

平成28年度：6回開催（若年性認知症理解・対応研修会と個別相談会を同時開催）

平成29年度：2回開催（若年性認知症理解・対応研修会と個別相談会を同時開催）

平成30年度：若年性認知症理解・対応ミニ研修会として開催中

(2) 若年性認知症の人と家族の集い

平成27年度から認知症の人と家族の会岡山県支部が実施していた集いを平成28年度から県の委託事業として実施している。

<平成30年度実績及び開催予定>

若年性認知症の人と家族のつどい（ひまわりの会）

①日	時：平成30年4月21日（土）13:00～15:00 場 所：くらしき健康福祉プラザ 内 容：本人：アートに挑戦 家族：座談会～何でも話そう！何でも聴こう！～
②日	時：平成30年7月28日（土）13:00～15:00 場 所：くらしき健康福祉プラザ 内 容：本人：七夕飾り作り、音楽 家族：座談会～何でも話そう！何でも聴こう！～
③日	時：平成30年10月20日（土）13:00～15:00 場 所：倉敷市内 内 容：本人：カラオケ 家族：座談会～何でも話そう！何でも聴こう！～
④日	時：平成30年12月22日（土）13:00～15:00 場 所：岡山市立市民病院多目的ホール 内 容：本人：歌から始まるおしゃべり 家族：座談会～何でも話そう！何でも聴こう！～
⑤日	時：平成31年1月26日（土）13:00～15:00 場 所：くらしき健康福祉プラザ 内 容：本人：書き初め 家族：座談会～何でも話そう！何でも聴こう！～
⑥日	時：平成31年3月23日（土）13:00～15:00 場 所：岡山市立市民病院多目的ホール 内 容：本人：歌から始まるおしゃべり 家族：座談会～何でも話そう！何でも聴こう！

平成31年度も6回開催する予定

7 認知症高齢者の見守り・行方不明者対策

（1）広域ネットワークの運営

徘徊等により行方不明となった認知症高齢者の早期発見・保護等を行うため、市町村で運営されている徘徊・見守りネットワーク等の効率的な連携を図るために運営。

※ネットワークの利用状況（H26.9.17～H30.5.31）

- ・行方不明発生通報件数 242件
- ・うち広域ネットワークへの検索依頼件数 14件

（2）協力事業者の登録

認知症高齢者の行方不明時の検索等に協力してもらえる県内の広域交通関係事業者等を登録し、市町村に提供。

※協力事業所 30事業所（H30.12.31現在）

(3) 認知症高齢者見守り事業

認知症高齢者等の見守り対策として市町村が取り組む事業（電子メール等を活用した情報配信システムの整備、GPS等による位置情報探知システムの整備、身元確認を容易にするツールの活用、行方不明高齢者模擬訓練）に要する経費を補助。

8 成年後見制度の利用促進

認知症高齢者の増加などにより、成年後見制度の利用が必要となる人の大幅な増加が見込まれる中、安心して当該制度を利用できるようにするための対策が必要となっていることから、平成28年5月に成年後見制度の利用の促進に関する法律（以下「法」という。）が施行された。

全国どの地域に住んでいても成年後見制度の利用が必要な人が制度を利用できるよう、国、県、市町村が連携を図りながら、成年後見制度の利用の促進に関する施策を進めることとしている。

(1) 市町村の役割

- 1) 成年後見制度利用促進基本計画（市町村計画）の策定
 - ・成年後見制度の利用の促進に関する施策についての基本的な計画であり、国の基本計画を勘案し策定
- 2) 地域連携ネットワークの整備
 - ・保健、医療、福祉及び司法も含めた連携の構築
 - ・広報機能、相談機能、成年後見制度利用促進機能、後見人支援機能の4つの機能を確保
- 3) 中核機関の設置
 - ・地域連携ネットワーク円滑な運営を担う中核的な機関

(2) 県の役割

- 1) 市町村の区域を越えた広域的な見地から、後見人となる人材の育成
 - ・市民後見人養成講座の実施
- 2) 県全体の施策の推進や国との連携確保
 - ・県下の地域連携ネットワーク、中核機関の整備・取組状況の把握
 - ・広域での中核機関の設置・運営について市町村との調整

(3) 国の役割

- 1) 成年後見制度利用促進基本計画（国計画）の策定（H29.3.24 閣議決定）
 - ・成年後見制度利用促進策の最も基本的な計画
- 2) 県・市町村からの相談対応
- 3) 全国の取組状況の把握
 - ・地域における取組状況の格差について継続的な確認、必要な支援策の検討

新オレンジプランに係る目標の達成状況

項目	全国		岡山県		
	実績 (H28年度末)	目標値 (H32年度末)	実績 (H28年度末)	実績 (H29年度末)	目標値 (H32年度末)
I 認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進					
認知症サポーターの 人数(累計)	880万人	1,200万人	136,336人	157,031人	180,000人
II 認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供					
かかりつけ医認知症 対応力向上研修の受 講者数(累計)	5.3万人	7.5万人	1,567	1,628人	1,940人
認知症サポート医 養成研修の受講者数 (累計)	0.6万人	1万人	130人	162人	166人
歯科医師認知症対応 力向上研修の受講者 数(累計)	0.4万人	2.2万人	82人	203人	340人
薬剤師認知症対応力 向上研修の受講者数 (累計)	0.8万人	4万人	201人	404人	550人
認知症疾患医療 センターの数	375ヵ所	500ヵ所	8ヵ所 (真庭圏域 未設置)	9ヵ所 (全ての2次 保健医療圏 に設置)	2次保健 医療圏ごと に1ヵ所以上
一般病院勤務の医療 従事者に対する認知 症対応力向上研修の 受講者数(累計)	9.3万人	22万人	841人	1,364人	2,900人
看護職員認知症対応 力向上研修の受講者 数(累計)	0.4万人	2.2万人	65人	193人	150人
認知症介護指導者 養成研修の受講者数 (累計)	2.2千人	2.8万人	44人	45人	52人
認知症介護実践リー ダー研修の受講者数 (累計)	3.8万人	5万人	989人	1,087人	1,200人
認知症介護実践者 研修の受講者数 (累計)	24.4万人	30万人	8,145人	8,678人	9,900人
IV 認知症の人の介護者への支援					
認知症カフェ等の設 置市町村数	—	全市町村	18市町村	21市町村	全市町村

市町村別認知症施策の取組状況について

※人口はH29.10.1現在の「毎月流動人口調査」による

※サポート医、かかりつけ医研修修了者、認知症カフェはH30.3.31現在

※初期集中支援チーム、地域支援推進員はH30.4.1現在

圏域	市町村	65歳以上人口(人)	高齢化率	疾患医療センター	サポート医	かかりつけ医研修修了者	初期集中支援チーム		地域支援推進員		認知症カフェ
							設置	チーム数	設置	推進員	
県南東部	岡山市	181,477	25.6%	3	60	700	○	1	○	10	26
	玉野市	21,859	37.0%		3	32	○	2	○	3	3
	備前市	12,884	38.1%		4	16	○	1	○	2	2
	瀬戸内市	12,358	34.1%		4	20	○	1	○	3	1
	赤磐市	14,042	32.7%		2	20	○	1	○	2	14
	和気町	5,642	40.2%		3	10	○	1	○	3	2
	吉備中央町	4,686	40.6%		2	11	○	1	○	2	4
計	252,948	27.9%	3	78	809	7	8	7	25	52	
県南西部	倉敷市	126,522	27.7%	2	29	403	○	4	○	2	18
	笠岡市	17,589	36.2%	1	4	9	○	1	○	8	3
	井原市	14,329	35.6%		1	14	○	1	○	4	5
	総社市	18,850	28.2%		5	30	○	1	○	1	11
	浅口市	12,079	35.9%		4	17	○	1	○	3	5
	早島町	3,434	28.0%		2	7	○	1	○	1	1
	里庄町	3,331	30.2%		1	4	○	1	○	3	
	矢掛町	5,243	38.1%		5	11	○	1	○	2	1
計	201,377	29.5%	3	51	495	8	11	8	24	44	
高梁・新見	高梁市	12,217	39.8%	1	4	30	○	1	○	3	9
	新見市	11,853	40.3%		2	15	○	3	○	3	2
計	24,070	40.0%	1	6	45	2	4	2	6	11	
真庭	真庭市	17,152	38.4%	1	7	50	○	1	○	1	5
	新庄村	358	41.7%		0	1	○	1	○	2	
計	17,510	38.4%	1	7	51	2	2	2	3	5	
津山・英田	津山市	30,345	29.9%	1	8	158	○	1	○	1	5
	美作市	10,931	40.6%		2	29	○	1	○	1	
	鏡野町	4,716	37.9%		2	12	○	1	○	5	2
	勝央町	3,371	30.6%		1	15	○	1	○	1	
	奈義町	1,966	33.9%		1	5			○	2	
	西粟倉村	500	34.5%		1	0			○	1	
	久米南町	2,088	44.2%		0	1	○	1	○	5	1
	美咲町	5,546	40.0%		1	6	○	1	○	2	2
計	59,463	33.5%	1	16	226	6	6	8	18	10	
合計	555,368	29.6%	9	158	1,628	25	31	27	76	122	